

令和6年度 事業報告

【指定管理部門】

一般社団法人三次観光推進機構

三次市三次地区拠点施設
指定管理部門 令和6年度 報告書

《構成》

1 湯本豪一記念日本妖怪博物館の博物館活動について

(1) 展示活動

- ① 常設展の開催
- ② 企画展の開催
- ③ 特別展の開催
- ④ パネル展の開催

(2) 学習支援活動

- ① 展示会関連行事の開催
- ② もののけの日の開催
- ③ もののけまつり等の開催

(3) 資料収集・調査研究活動

- ① 資料収集
- ② 調査研究

(4) 地域連携事業

- ① 地域連携行事
- ② 当館連携事業
- ③ 当館企画事業(展覧会)
- ④ 他館貸出事業
- ⑤ 国際交流基金「妖怪大行進」事業

2 指定管理部門の運営体制・業務について

(1) 運営体制について

- ① 担当者と主な役割
- ② 人員の配置

(2) 博物館活動の指定管理部門の業務について

- ① 開館・入館者数の実績等
- ② 運営業務（各種事業等）の実施について
- ③ 広報活動について
- ④ ホームページ・各種 SNS の目標と実績
- ⑤ 教育関連業務

- (3) 博物館のショップ業務について
 - ① 売上実績と目標
 - ② 主な販売品目
 - ③ 本年度の新商品
 - ④ オンラインショップ
- (4) 交流館の売店業務について
 - ① 売上実績と目標
 - ② 現状と課題等
 - ③ 特別展「体験！石黒亜矢子原画展」グッズ販売について
- (5) 貸館業務について
 - ① 賃貸料収入実績等
 - ② 交流館レストラン賃貸借について
 - ③ その他の施設利用について
- (6) 施設維持管理業務について
 - ① 日常点検
 - ② 専門業者による維持管理業務

1 湯本豪一記念日本妖怪博物館の博物館活動について

(1) 展示活動

① 常設展の開催

ア 春の常設展「日本の妖怪」「稲生物怪録」

(ア) 期間：4/1～5/7 (2/15 から開幕)

(イ) 概要

「日本の妖怪」では、日本の妖怪の歴史の流れを紹介する展示内容に沿って、約70点を展示した。「稲生物怪録」では、物語の内容や歴史について45点の資料を展示した。中には、三次商工会議所蔵『稲生怪談』上巻の絵巻を展示した。

イ 夏の常設展「日本の妖怪」「稲生物怪録」

(ア) 期間：5/9～8/27

(イ) 概要

「日本の妖怪」では、日本の妖怪の歴史の流れを紹介する展示内容に沿って、約70点を展示した。夏の妖怪をテーマに、河童や人魚など、水にまつわる妖怪を中心に展示した。「稲生物怪録」では、物語の内容や歴史について44点の資料を展示した。中には、三次商工会議所蔵『稲生怪談』中巻の絵巻や『三次実録物語』の和本を展示した。

ウ 秋の常設展「日本の妖怪」「稲生物怪録」

(ア) 期間：8/29～12/3

(イ) 概要

「日本の妖怪」では、日本の妖怪の歴史の流れを紹介する展示内容に沿って、約70点を展示した。アプリゲーム「けものフレンズ3」とのコラボ展示も実施した。「稲生物怪録」では、物語の内容や歴史について44点の資料を展示した。中には、寄附受納記念特別展示、三次市重要文化財『稲生物怪録絵巻（堀田家本）』全3巻の全巻を同時展示した。

エ 冬の常設展「日本の妖怪」「稲生物怪録」

(ア) 期間：12/5～3/25

(イ) 概要

「日本の妖怪」では、日本の妖怪の歴史の流れを紹介する展示内容に沿って、約70点を展示した。冬の妖怪をテーマに節分の鬼や、正月遊びにちなんでカルタなどを展示した。

「稲生物怪録」では、物語の内容や歴史について45点の資料を展示した。中には、三次商工会議所蔵『稲生怪談』下巻の絵巻を展示したほか、アプリゲーム「けものフレンズ3」との記念展示も実施した。

② 企画展の開催

ア 開館 5 周年記念企画展「妖怪大行進 in Japan」

(ア) 期間：4/1～7/8（3/7 から開幕）〔開催日：108 日（4/1 以降 86 日）〕

(イ) 入館実績：14,906 名（4/1 以降 12,214 名）

(ウ) 概要

開館 5 周年を記念し開催した企画展。「妖怪大行進」は、独立行政法人国際交流基金が主催し、当館名誉館長・湯本豪一が監修した海外巡回展である。当館で行う本展では、巡回で展示中のレプリカの元となった実物資料を展示し、巡回の様子も併せて紹介した。

イ 開館 5 周年記念企画展「稲生平太郎生誕 290 周年 稲生物怪録―時空を超える物語―」

(ア) 期間：7/11～10/15〔開催日：84 日〕

(イ) 入館実績：19,678 名

(ウ) 概要

開館 5 周年を記念するとともに、稲生平太郎生誕 290 周年で開催した企画展。「稲亭物怪録」系統の資料を、当館所蔵の資料とあわせて県内外から借用して展示した。さらに《稲生物怪録》を研究した先人たちの功績や現代の創作作品等を紹介した。主人公の平太郎の部屋を再現した。また、企画展図録を発行した。

ウ 秋と冬の企画展「ユカイ・ツukai・妖怪ランド 妖怪と笑いの深～い関係」

(ア) 期間：10/17～2025.3/4〔開催日：115 日〕

(イ) 入館実績：10,706 名

絵巻や錦絵などに描かれる、妖怪を主役とした「笑い」あるいは「笑み」を喚起させる作品を特集した展示。絵本を入口に、子ども向けキャラクターを解説に登場させるなど親しみやすい内容とした。

エ 春の企画展「幻獣 GENJU ―信じられてきたものたち―」

(ア) 期間：2025.3/7～6/24（開催中）

(イ) 入館実績：2,864 名（2025.3 月末時点）

(ウ) 概要

当館所蔵の河童や人魚といった「幻獣」に関する本や錦絵、ミイラなどを初めて一堂に展示する企画展。「ヒバゴン」や「ツチノコ」、『天狗の爪』（三次市作木町・常清山東光坊蔵）など、広島県ゆかりの幻獣・未確認生物を特集した。

③ 特別展の開催

ア 開館 5 周年記念特別展「石黒亜矢子（絵）×京極夏彦（文）新作絵本『もののけ diary』出版記念 体験！石黒亜矢子原画展」

(ア) 期間：4/26～10/15〔開催日：149 日〕

(イ) 入館実績：8,683 名

(ウ) 主催：湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）、中国新聞社

(エ) 概要

開館 5 周年を記念し、開館 5 周年記念企画展と同時開催した特別展。会場は平太郎サロン。石黒亜矢子が絵を描き、京極夏彦が文章を書いた《稲生物怪録》をモチーフにした新作絵本『もののけ diary』の原画 23 点と、当館オリジナルキャラクターのカラー原画 42 点を展示した。もののけと撮影できるフォトスポットを作った。

④ パネル展の開催

ア 冬のパネル展「北欧にもののけ現る！スウェーデン妖怪展レポート」

(ア) 期間：12/21～2025.1/30〔開催日：34 日〕

(イ) 概要

大変、好評を得ておられるスウェーデン国立民族学博物館で開催中の「Yokai - japanska väsen（日本の魂 妖怪）」展について、写真と映像で紹介したパネル展。平太郎サロンで開催し、スウェーデン人画家、ヨハン・エゲルクランズ氏の描くスウェーデンの精霊と日本の妖怪も展示した。

(2) 学習支援活動

① 展示会関連行事の開催

- ・4/13 もののけサロントーク 「外交官としての YOKAI ～2018 年・スペインでの妖怪展をふりかえって～」講師：植田千佳穂館長 参加者：12 名
- ・4/16 開館入館者三十万人達成セレモニー：2 名
- ・4/20 もののけギャラリートーク 参加者：4 名
- ・4/21 もののけワークショップ「世界のあそびをたのしもう！」 参加者：68 名
- ・4/26 特別展「体験！石黒亜矢子原画展」オープニングセレモニー 参加者：50 名
- ・5/16 「妖怪大行進 in Japan」展 入館者一万人達成セレモニー：6 名
- ・5/18 もののけギャラリートーク 参加者：20 名
- ・5/26 もののけツアー「《稲生物怪録》と比熊山登山」 参加者：5 名
- ・6/15 もののけギャラリートーク 参加者：15 名
- ・6/30 館長もののけトーク(常設展) 参加者：20 名
- ・7/11 企画展「稲生物怪録」展オープニングセレモニー 参加者：50 名
- ・7/11～10/15 三次もののけ遺産&グルメスタンプラリー

- ・ 7/13 **記念もののけ講演会**「《稲生物怪録》と三次一創作意識と作品背景―」
講師：杉本好伸氏（安田女子大学名誉教授）及び
もののけ神楽：横谷神楽団「稲生平太郎」参加者：70 名 （三次ふれあい会館）
- ・ 7/20 **もののけギャラリートーク** 参加者：2 名
- ・ 7/22 **もののけワークシート** 参加者に缶バッジプレゼント 参加者：約 3,000 名
- ・ 7/28 **館長もののけトーク(常設展)** 参加者：22 名
- ・ 8/4 **もののけワークショップ**「稲生物怪録絵巻をつくろう！」
講師：三次の烏天狗・当館学芸員 参加者：16 名 （三次ふれあい会館）
- ・ 8/10 **記念もののけシンポジウム**「《稲生物怪録》の魅力―妖怪研究者たちは何に惹かれたか―」講師：杉本好伸氏(安田女子大学名誉教授・東雅夫氏(文芸評論家・アンソロジスト)・香川雅信氏(兵庫県立歴史博物館学芸課長)
司会：植田千佳穂館長及び**もののけ神楽**：大子共炎 NexT「相馬一輪」
参加者：150 名 （三次ふれあい会館）
- ・ 8/11 **もののけナイトミュージアム**：50 名
- ・ 8/15 **もののけナイトミュージアム**：30 名
- ・ 8/17 **もののけギャラリートーク** 参加者：8 名
- ・ 8/19 「稲生物怪録」展 入館者一万人達成セレモニー：3 名
- ・ 8/25 **館長もののけトーク(常設展)** 参加者：22 名
- ・ 9/21 **もののけギャラリートーク** 参加者：5 名
- ・ 9/29 **もののけツアー**「《稲生物怪録》もののけ遺産めぐり」 参加者：13 名
- ・ 9/29 **館長もののけトーク(常設展)** 参加者：18 名
- ・ 10/17「ユカイ・ツカイ・妖怪ランド」展 オープニングセレモニー 参加者：33 名
- ・ 10/19 **もののけギャラリートーク** 参加者：2 名
- ・ 10/27 **館長もののけトーク(常設展)** 参加者：14 名
- ・ 11/9 **もののけサロントーク** 講師：植田千佳穂館長 参加者：13 名
- ・ 11/16 **もののけギャラリートーク** 参加者：10 名
- ・ 11/24 **館長もののけトーク(常設展)** 参加者：16 名
- ・ 11/28 **開館入館者 34 万 4 千人達成セレモニー**(「344(みよし)」にちなんで)：2 名
- ・ 12/22 **館長もののけトーク(常設展)** 参加者：8 名
- ・ 1/11 **もののけサロントーク** 講師：植田千佳穂館長 参加者：11 名
- ・ 1/26 **館長もののけトーク(常設展)** 参加者：25 名
- ・ 2/15 **もののけギャラリートーク** 参加者：2 名
- ・ 2/23 **館長もののけトーク(常設展)** 参加者：22 名
- ・ 3/7 「幻獣」展オープニングセレモニー 参加者：40 名
- ・ 3/8 **もののけスペシャルトーク**「日本の幻獣」
講師：湯本豪一名誉館長 参加者：30 名

- ・ 3/15 もののけギャラリートーク 参加者：3 名
- ・ 3/30 館長もののけトーク(常設展) 参加者：11 名

② もののけの日の開催(毎月最終日曜日)

- ・ 4/30 もののけの日(開館 5 周年記念三次もののけ春まつり 2025)
- ・ 5/26 もののけの日
- ・ 6/30 もののけの日
- ・ 7/28 もののけの日
- ・ 8/25 もののけの日
- ・ 9/29 もののけの日
- ・ 10/27 もののけの日(三次もののけ秋まつり 2025)
- ・ 11/24 もののけの日 トークショー 二代目辻村寿三郎「人形舞と私」
- ・ 12/22 もののけの日(もののけクリスマス)
- ・ 1/26 もののけの日
- ・ 2/23 もののけの日
- ・ 3/30 もののけの日

③ 三次もののけまつり等の開催

- ・ 4/27～29 三次もののけ春まつり 2024(4/28 もののけの日)
もののけ歌謡ショー、もののけ大道芸、もののけ子ども神楽、もののけ神楽、
もののけ紙しばい、ピアノ演奏会、どんちゃんバレード
(本通り商店街、栄町レトリートフェスティバルと連携)
- ・ 8/10～12 三次もののけ夏まつり 2024(もののけ盆踊り)
もののけ神楽、もののけシンポジウム、もののけお楽しみ会
もののけ盆踊り、もののけナイトミュージアム
- ・ 10/26～27 三次もののけ秋まつり 2024(もののけハロウィン) (10/2 もののけの日)
高校生もののけバンド演奏(三次青陵高等学校音楽部(軽音楽班))、
高校生もののけ書道パフォーマンス(日彰館高等学校書道部)、
もののけ人形劇、三次もののけハロウィンライブ
三次もののけハロウィンコンテスト
- ・ 12/21～25 三次もののけクリスマス 2024
- ・ 2025.1/2～7 もののけミュージアムに初もうで 2025
すごろく配布&正月あそび
- ・ 2025.2/1～3 三次もののけ冬まつり 2025(もののけ節分)
もののけ節分セット配布
内容(人面草紙の鬼の面、節分限定缶バッジ、節分ぬり絵、豆菓子)

(3) 資料収集・調査研究活動

① 資料収集

「日本の妖怪文化」「稲生物怪録」の資料収集・分類整理を行う。

② 調査研究

「日本の妖怪文化」「稲生物怪録」「次年度の企画展等の調査研究」を行う。

(4) 地域連携事業

① 地域連携行事

- ・ 3/25～4/7 第 37 回三次さくら祭
- ・ 4/6 春のもののけマルシェ(当館芝生広場)
- ・ 4/29 本通り商店街・栄町れとりーとふえすていばる
- ・ 8/15 三次地区盆踊り大会(当館芝生広場)
- ・ 10/26～11/24 尾関山紅葉ライトアップ
- ・ 10/26～2025.2.24 みよしもののけ探索 A R
- ・ 2025.3/29～4/13 第 38 回三次さくら祭

② 当館連携事業

- ・ 小泉八雲・水木しげる・湯本豪一記念日本妖怪博物館三館連携事業
「もののけ怪道にあそぶ」
- ・ みよし風土記の丘ミュージアム・奥田元宋・小由女美術館・三次もののけミュージアム・三次商工会議所ジョイント事業「子どもたちに贈る三次の夏休み」

③ 当館企画事業(展覧会)

(ア) 芦屋町歴史民俗資料館（福岡県遠賀郡芦屋町）

- a 展示名：「妖怪！百鬼夜行 一海にひそむ もののけたちー」
- b 会期：7月13日～9月16日
- c 貸出資料：「百鬼夜行絵巻」など資料，計29点
- d 概要

湯本豪一コレクションを軸として、妖怪の歴史と、地元芦屋町の妖怪伝承の海を中心に紹介する展示。

④ 他館貸出事業

(ア) 貸出先：萩博物館（山口県萩市）

- a 貸出資料：「絵本百物語」など資料，計5点
- b 展示名：「海の妖怪展 一百鬼夜航のミステリーー」

c 会期：7月20日～9月23日

d 概要

海に関する妖怪伝承を集めた上で、幻獣と自然史を絡めて、環境問題にも発展させた展示。

(i) 貸出先：国立アイヌ民族博物館（北海道白老郡白老町）

a 貸出資料：「山海経絵巻」など資料，計12点

b 展示名：「驚異と怪異 想像界の生きものたち」

c 会期：9月14日～11月17日

d 概要

令和元年に国立民族学博物館で開催した特別展の巡回展。同館の民族資料を中心に、独自に借用した資料を加えて人魚、龍、怪鳥など世界各地のさまざまな幻獣や霊獣たちを紹介する。

(j) 貸出先：スウェーデン世界文化博物館（スウェーデン）

a 貸出資料：「百鬼夜行絵巻」など資料画像，計170点

b 展示名：「Yokai - japanska väsen（日本の魂 妖怪）」展

c 会期：9月13日～2025年11月22日（ストックホルム）

上記終了から約1年間（ヨーテボリ）

d 概要

日本の妖怪の歴史を古代の起源から現代のアニメーションまで、豊富な画像と資料で網羅し、紹介する展示。

(k) その他

- ・ 資料画像貸出：番組制作会社，出版社，博物館，大学，市役所，グッズ製作会社他 計25件
- ・ 他博物館等での展示・講演等活用／海とくらしの史料館，PLAY MUSEUM，石川県立図書館

⑤ 国際交流基金「妖怪大行進」事業

(7) 貸出先：独立行政法人国際交流基金

a 貸出資料：「百鬼夜行絵巻」他，計55点を高精細レプリカにしたもの

b 展示名：「妖怪大行進：日本の異形のものたち」（海外巡回展）

c 会期：4月5日～5月5日（中国／香港）

6月15日～7月28日（タイ／バンコク）

8月7日～9月8日（タイ／コンケン）

9月23日～10月3日（パキスタン／ラホール）

10月28日～10月30日（パキスタン／カラチ）

2025. 2月1日～3月1日（ミャンマー／ヤンゴン）

d 概要

現在、「YOKAI」として世界で親しまれる妖怪文化のルーツを辿り、人々の心に浸透していった広がりを現代まで跡付ける展覧会。タイのバンコク会場では展示会場である TCDC バンコクやチェラロンコン大学など現地の5か所で、学芸員がレクチャーと対談をおこない、またタイのコンケン会場、ミャンマーのヤンゴン会場では、Zoom を活用しオンラインレクチャーをおこなった。

2 指定管理部門の運営体制・業務について

(1) 運営体制について

① 担当者と主な役割

館長	植田常務理事	統括・決裁
事務局長	杉原	総務・労務管理・予算管理・指定管理関係業務・データ集計・日計
職員	松岡	事業企画全般・給与等支払い・銀行取引等・請求寺務・各種営業活動
職員	山田	施設（博物館・交流館）管理全般・各種契約・チームラボ管理・自販機管理
職員	猪上	経理全般・交流館売店管理（仕入・販売等）・貸館・観光交通案内
職員	高綱	広報・HP更新・SNS発信・商品開発・博物館ショップ管理
パート職員	8人	受付・顧客案内・一般業務補助等

② 人員の配置

ア 博物館の運営人員（曜日等で勤務人員を調整。）

（ア）繁忙日（土・日・祝）：5人体制

（イ）閑散日（平日）：3人体制

（ウ）超繁忙日・繁忙期（ゴールデンウィーク・盆休み・夏休み等）：7人～8人体制
（必要な場合、臨時パート職員を募集し、増員することにより対応）

イ 交流館関係人員（曜日等で勤務人員を調整。）

- (ア) 昨年8月から交流館で三次産品を中心とした売店を開始した。
- (イ) 平日は2～3名、休日は3～4名配置して、観光案内、売店、施設管理等の各業務を行っている。
- (ウ) 11時～16時はできるだけパート職員とし、それ以外の時間帯はフルタイム職員が対応している。
- (オ) 自主事業「体験！石黒亜矢子原画展」(4/26～10/15)開催のため受付1名を配置した。

(2) 博物館活動の指定管理者部門の業務について

① 開館・入館者数の実績等

ア 開館実績

- ・開館日：308日
- ・臨時開館：① 5月1日（水）…ゴールデンウィーク来館者大幅増対応のため
② 8月14日（水）…お盆時期の帰省客対応のため。
③ 1月2日（木）1月3日（金）…年始もうで客対応のため
- ・臨時閉館：① 7月9日（火）…開館5周年記念企画展の準備のため。
② 8月30日（金）…台風接近で大雨・洪水・暴風警報発令のため。
③ 12月28日（土）…年末年始の休み確保のため
④ 3月6日（木）…企画展開催準備のため

イ 入館者数実績

入館者数目標を年間60,000人と設定し、HPやSNSを活用した広報宣伝活動を積極的に行っている。また、「じゃらん」やJAFと連携した特典・クーポン・ポイント等を付与したシステム等を、昨年度から導入し、今年度も引き続き運用している。電子クーポン「アソビュー」を4月初めから導入した。

	実 績	目 標	目標達成率
ア 入館者数	54,135 人	60,000 人	90.2%
イ 入館料	21,739 千円	25,600 千円	84.9%

② 運營業務（各種事業等）の実施について

ア 「もののけの日」の実施

今年度も、毎月最終日曜日を「もののけの日」と名付け、展示会場で館長もののけトーク、平太郎サロンや野外ステージで神楽、人形劇、紙芝居、歌謡ショー、抽選会などさまざまなイベントを企画・実施し、烏天狗ほか「もののけキャスト」が敷地内でお出迎えをして記念撮影等で来館者の満足度向上に努めている。「もののけの日」は、中学生以下は入場料無料とし入館者増を図っている。

イ 三次もののけまつり等

4月27～29日の「三次もののけ春まつり 2024」は開館5周年記念と銘打って、
「開館5周年記念ウィーク」「体験！石黒亜矢子原画展のオープニングイベント」
等を並行して、芝生広場での神楽・大道芸・歌謡ショー・紙しばいをの実施により、
博物館の魅力向上や入館者数の増に努めた。4月29日には本通り商店街、栄町レ
トリートフェスティバルと連携して地域の活性化の一助となった。

8月10～12日のお盆前の時期に「三次もののけ夏まつり 2024」として「ものの
け盆踊り」「お楽しみ抽選会」や「ナイトミュージアム」等、地元へ帰省した方々
を対象としたイベントを実施した。「もののけ盆踊り」「お楽しみ抽選会」で約200
名参加した。

10月26～27日は「三次もののけ秋まつり 2024(もののけハロウィン)」として
地元高等学校のクラブや芸備線の活性化する各種グループとの連携でライブ、パ
フォーマンスや「三次もののけハロウィンコンテスト」など妖怪博物館にふさわし
い行事が開催できた。

そのほか、「三次もののけクリスマス 2024」「もののけミュージアムに初もうで
2025」「三次もののけ冬まつり 2025(もののけ節分)」など「季節感」と「もののけ
感」のある行事を開催しながら集客に努めた。

3月25日～4月7日の「三次さくら祭」に協力して4月6日には当館芝生広場
で「春のもののけマルシェ」を開催した。4月29日には「れとりーとふえすてい
ばる」との連携ができ、8月15日の三次地区盆踊り大会にも協力できた。

ウ 他館との連携事業等

小泉八雲記念館（松江市）、水木しげる記念館（境港市）と当館の3館で、「“も
ののけ怪道”3館連携協議会」を作り、周遊パスポートの販売等を行なっている。
パスポートの販売実績は3館合計101枚

また、これまで三次商工会議所が主導し、みよし風土記の丘ミュージアム広島県
立歴史民俗資料館と奥田元宋・小由女美術館の2館が取り組んできた「子どもたち
に贈る三次の夏休み」事業に、今年度当館が初めて参加した。469件（組）の方が、
市内の飲食店等で割引やサービスを受けた。

エ 「けものフレンズ3」とのコラボ

- (ア) 「けものフレンズプロジェクト」の一環として『けものフレンズ3』で当館とゲ
ームコラボイベント実施について

期間：8月29日（木）～9月12日（木）

当館がアプリゲーム「けものフレンズ3」のキャラクター作りに協力し、その
キャラクターを使った商品の販売も当館売店で行った。全国から「けものフレン

ズ3」ファンが来館し用意した商品は3日間で全て完売となった。キャラクターのモデルとなった「ヌエ」と「雷龍」を12月まで展示している。

- (イ) けものフレンズ web3 プロジェクト『けものフレンズ Diary』のフレンズ証明書とコラボ企画実施について

期間：2月22日（土）～無期限

掲示場所：常設展示室「稲生物怪録」入口付近

当館がけものフレンズ Diary と、各地の施設の思い出の証として、デジタル化されたオリジナルの NFT である「フレンズ証明書」を集め、「自分だけの Diary」を綴るプロジェクトコラボ企画に参画し、けものフレンズファンのリピーターの増加を図っている。

※売上上の1%当館に寄付される。

販売商品（デジタルカード）	価格	数量
山本五郎左衛門	3,000 円	初版 50 枚
ヌエ	3,000 円	初版 50 枚
ライリュウ	3,000 円	初版 50 枚

- (ウ) けものフレンズ 10 周年企画！動物園・水族館・施設ポスター掲出特別編！の参加について

期間：2月28日（金）～3月25日（火）

当館がフレンズプロジェクト 10 周年企画に参加し、10 周年記念ポスターを掲出するほか、コラボステッカーも数量限定配布を実施し、けものフレンズファンのリピーターの増加を図っている。

今年度実施した各種事業等は、《別表4》運営業務（各種事業等）の実施内容一覧（一部）に掲載（後記）した。

③ 広報活動について

ア ホームページ

分かりやすいホームページにするため、専門のアドバイザー会社に業務委託しアドバイスに従って、適宜マイナーチェンジを行っている。新しい情報を速やかに掲載できるよう努めている。

掲載（更新）記事は、《別表1》ホームページ掲載（更新）記事一覧（一部）に掲載（後記）した。

イ 各種 SNS

三次市のアカウントで「X（Twitter）」「Facebook」「Instagram」を運営している。展示に関する記事を同記事で3媒体に適宜発信した。また、企画展関連イベント、

メディア、ショップ、レストラン、交流館売店等の情報も適宜発信している。

発信記事は、《別表2》SNS発信記事一覧（一部）に掲載（後記）した。

ウ **企画展ポスター・チラシ**

企画展ごとの専用ポスター・チラシを作成し、市内の公共施設や県内外の関連施設等に郵送している。

エ **「もののけだより」**

企画展内容の紹介やその他当館に関わるイベント等を掲載して市内全戸配布するほか、県内外の関連施設等に郵送している。上半期は7月に発行した。（下半期は10月、1月、3月に発行予定。）

オ **テレビ・新聞・雑誌・取材等**

各種メディアに取り上げられるよう積極的に取材を受けた。

特に、「開館5周年記念特別展 石黒亜矢子（絵）×京極夏彦（文）新作絵本『もののけdiary』出版記念 体験！石黒亜矢子原画展」については、中国新聞社の主催名義を取得し（共催となり）、同紙面上に度々広告記事が掲載されたほか、県北版で展示品について連載記事が掲載された。

その他、イベントバンク（無料で各種メディアにイベント情報を提供してくれるサイト）やPR TIMES（有料ながら全国の有力メディアに情報を提供してくれる運営体）などに登録して、当館の取組等を積極的にPRした。

各種メディアに取り上げられた番組・記事等は、企画展ごとに《別表3》各種メディア番組・記事等一覧（一部）に掲載（後記）した。

カ **「アキバくる！&もののけくる」への出展(広報・販売)**

6/1～2 広島ゲートパーク 三次もののけミュージアムブース及び舞台上での企画展・特別展の広報及びグッズ販売

開館5周年記念特別展「体験！石黒亜矢子原画展グッズ販売

湯本豪一記念日本妖怪博物館グッズ販売

キ **「妖怪万博2025」への出展(広報)**

2025.2.2 小豆島・迷路のまち妖怪プロジェクト実行委員会、妖怪美術館

土庄町総合会館フレトピアホール(香川県小豆郡土庄町甲267-78)

三次もののけミュージアムブース及び舞台上での企画展等広報、チラシ配布

④ ホームページ・各種 SNS の実績と目標

	実 績	目 標	目標達成率
ア Homepage ビュー数	370,446	400,000	93%
イ Face book リーチ数	330,175	300,000	110%
ウ X (Twitter) インプレッション数	82,989	100,000	83%
エ Instagram リーチ数	124,984	150,000	83%

注 1) 目標値は年間目標の 1/2 の数値を掲載。

注 2) 「ウ X (Twitter)」は概数での把握による。

⑤ 教育関連業務

ア 実習や職場体験学習等の実施

- ・ 6/8 島根県立大学短大部研修で受け入れ (約 30 名)
- ・ 7/30～8/1 市立三次中学校職場体験学習受入れ (1 名)
- ・ 9/3～9/5 市立十日市中学校職場体験学習受入れ (2 名)

イ 入館料減免通知書の発行

- (ア) 減免申請書 (通知書発行) 19 件
- (イ) 申請者地域 三次市: 15 件, 庄原市: 1 件, 広島市: 3 件
- (ウ) 申請者内訳 生徒等: 463 名, 引率教諭等: 67 名, 合計: 530 名

(3) 博物館のショップ業務について

① 売上実績と目標

	実 績	目 標	目標達成率
ショップ売上	9,682 千円	10,200 千円	94.9%

② 主な販売品目

妖怪関連グッズ (手ぬぐい・ハンカチ・線香・テープ・便箋・懷柄紙・ポストカード・ぽち袋・ハンコ・クリアファイル・ピアス・イヤリング・ピンバッジ・御朱印帳・バッグ・缶バッジ等・キーホルダー・スタンド), 妖怪絵本, 妖怪図鑑, 妖怪漫画, 妖怪書籍, トートバッグ

③ 本年度の新商品

ア 図録

- (ア) 開館 5 周年記念企画展図録「稲生物怪録」

イ 書籍類

- (ア) 図説日本妖怪史
- (イ) 稲垣足穂怪異小品集「我が見る魔もの」（東雅夫編）
- (ウ) 平成稲生物怪録「朝霧の巫女（１巻）」（宇河弘樹作）
- (エ) 予言獣大図鑑（長野栄俊編）
- (オ) 妖怪道中膝栗毛「旅のはじまりはタイムスリップ」（三田村信行作）

ウ その他

- (ア) 手ぬぐい（妖怪づくし）
- (イ) 人面草子フレークシール
- (ウ) 小丸うちわ（もののけ怪図壺、式）
- (エ) 栞（妖怪絵巻其の壺、式、参）
- (オ) トートバッグ（ハコビムシ M 妖怪絵巻）
- (カ) カレンダー 2025 バージョン ※(ア)～(カ)は一般民間企業の商品
- (キ) 造形作家・吉田狐稚氏作品（人面草紙箸置き・人面草紙香立・海坊主箸置き・稲生物怪録カエル香立・稲生物怪録マグネットセット）
- (ク) 石黒亜矢子氏作品キャラクター商品（多種類）
- (ケ) 「けものフレンズ3」関連商品（アクリルキーホルダー・アクリルスタンド・アクリルプレート・マフラータオル）
- (コ) 稲生平太郎缶バッチセット（当館作製）
- (サ) アクリルキーホルダー 人面草紙 2種（当館独自開発）
- (シ) アクリルスタンド 人面草紙 1種（当館独自開発）

④オンラインショップ

◎売上実績

	11月	12月	1月	2月	3月
売上	22,858 円	2,600 円	37,176 円	21,500 円	7,493 円

※発送料込みの売上金

◎現状と課題等

- ア 令和5年11月7日（木）から「STORES（ストアーズ）」にて運営開始
- イ 博物館の売店で販売している物と同一の商品を、取り扱っている（仕入先：8社
商品：54品）
- ウ 販売方式：買取り販売（5社）と受託販売（3社）、当館独自開発（4品）

(4) 交流館の売店業務について

① 売上実績と目標

	実 績	目 標	目標達成率
売店売上	7,302 千円	1,200 千円	608.3%

※ 石黒亜矢子展関係ショップ売上げ 5,432 千円を含む

② 現状と課題等

ア 令和5年8月1日から営業開始

イ 三次のお土産の販売（三次産品に限定，仕入先：24社，商品：84品）

ウ 販売方式：買取り販売（8社）と受託販売（16社）

エ 令和6年6月から酒類販売を開始

オ 課題：仕入業者数と商品数の拡大

③ 特別展「体験！石黒亜矢子原画展」グッズ販売について

石黒亜矢子氏が創作したキャラクター商品を，特別展開催中に販売した。期間限定で売上げ見通しがたたなかったため目標額は設定していなかったが，5,337千円の売上げがあった。

(5) 貸館業務について

① 賃貸料収入実績等

	実 績	目 標	目標達成率
施設利用料金	108 千円	720 千円	15.0%

② 交流館レストラン賃貸借について

昨年度末からテナント募集を行い，応募者（候補者）も数社あったが，条件等の折り合いから契約に至らない状態続いていたが，第6期募集において「はなうた食堂」からの応募があり，3月の業者選定委員会において業者選定するに至った。

③ その他の施設利用について

「体験！石黒亜矢子原画展」（4/26～10/15）の開催により，平太郎サロンや交流スペースの利用件数は例年より大幅に減少している。

ア 利用実績：総数 39 件，475 人

イ 利用料金実績：30,750 円

ウ 利用場所の内訳：平太郎サロン 48 件，交流スペース 16 件，芝生広場 3 件

(6) 施設維持管理業務について

① 日常点検

設備・備品の保全，敷地内清掃（特に野外の落ち葉処理），見回り等を指定管理者自ら実施している。

② 専門業者による維持管理業務

専門的な業務については，その業務内容に基づき，最も適切な業者を選定し業務委託している。

ア 専門的な資格等を有する業者への委託業務

電気設備点検，エレベーター点検，自動ドア点検，消防設備点検，空調設備点検，害虫駆除，施設機械警備，駐車場誘導等

イ 特別な技能等を有する業者への委託業務

展示室関係設備の保守点検，チームラボ妖怪遊園地の保守点検等

《別表1》ホームページ掲載（更新）記事一覧（一部）

掲載（更新）日	掲載（更新）内容
4月2日	開館5周年記念企画展「妖怪大行進 in Japan」関連ワークショップの開催について
4月4日	開館5周年記念ウィークの開催について
4月21日	三次もののけ春まつり 2024（R6.4.27～4.29）
5月3日	【マルシェ情報】三次もののけ GW2024（R6.5.3～5.6）
5月7日	もののけツアー《稲生物怪録》と比熊山登山（R6.5.26）
5月21日	【年間スケジュール】もののけの日
5月28日	【イベント情報】アキバくる！&もののけくる（R6.6.1～2）
5月30日	開館5周年記念企画展「稲生物怪録」と関連イベントの開催について
6月24日	【講演会・シンポジウムご案内】開館5周年記念企画展「稲生平太郎生誕290周年 稲生物怪録 ～時空を超える物語～」関連イベント
7月1日	もののけワークショップ「稲生物怪録絵巻をつくろう！」（R6.8.4）
7月2日	【重要】休館のお知らせ（令和6年7月9日～10日）
7月8日	小泉八雲記念館・水木しげる記念館・三次もののけミュージアムの3館周遊パスポートを発売
7月16日	臨時開館のお知らせ
7月20日	開館5周年記念企画展「稲生物怪録」関連イベント「もののけワークショップ」参加者プレゼントについて
7月26日	三次もののけ夏まつり 2024（R6.8.10～12）
8月9日	【受付終了】もののけツアー「《稲生物怪録》もののけ遺産めぐり」（R6.8.4）
8月19日	「けものフレンズ3」とのコラボイベント実施が決定！
8月29日	台風の影響による臨時休館のお知らせ
8月30日	8月31日（土）開館のお知らせ
9月13日	秋と冬の企画展「ユカイ・ツーカーイ・妖怪ランド 妖怪と笑いの深～い関係」の開催について
10月8日	【終了】「体験！石黒亜矢子原画展」フィナーレ企画について
10月11日	動くもののけを探索しよう！【みよしもののけ探索AR】
10月15日	「三次もののけ秋まつり 2024」の開催について
11月4日	秋と冬の企画展「ユカイ・ツーカーイ・妖怪ランド 妖怪と笑いの深～い関係」関連トークイベントの開催について
11月9日	公式オンラインショップの開店について
11月9日	もののけの日（R6.11.24）

11 月 29 日	年末年始のお知らせ・新春もののけイベント「もののけミュージアムに初もうで 2025」の開催について
12 月 5 日	冬のパネル展「北欧にもののけ現る！スウェーデン妖怪展レポート」の開催について
12 月 23 日	臨時開館のお知らせ
1 月 10 日	『けものフレンズ 3』新フレンズ「山本五郎左衛門」登場！記念展示決定！！
1 月 16 日	三次もののけ冬まつり 2025 について（R7.2.1~2.3）
1 月 28 日	「妖怪万博 2025」への出展について
2 月 6 日	春の企画展「幻獣 GENJU - 信じられてきたものたち -」と関連イベントの開催について
2 月 10 日	【賃借人募集中】三次地区文化・観光まちづくり交流館の飲食店(レストラン)スペースについて
2 月 10 日	けものフレンズ 10 周年 企画！動物園・水族館・施設ポスター掲出特別編！参加決定！！
2 月 15 日	【重要】休館のお知らせ（令和 7 年 3 月 5 日～6 日）
2 月 21 日	けものフレンズ Web3 プロジェクト 『けものフレンズ Diary』とコラボ企画がスタート！

《別表2》SNS発信記事一覧（一部）

発信日	発信内容
4月6日	第37回三次さくら祭「春のもののけマルシェ」
4月9日	開館5周年記念ウィーク
4月16日	入館者30万人達成セレモニー
4月27日～29日	もののけイベントについて
5月1日	5/1開館のお知らせ
5月21日	もののけの日（5/26）のお知らせ
5月23日	石黒亜矢子原画展 グッズ情報
5月28日	「アキバくる！&もののけくる」のお知らせ
6月11日	吉田狐稚様 最新グッズ
6月25日	もののけの日（6/30）のお知らせ
6月29日	館長もののけトーク（常設展）
7月2日	臨時休館のお知らせ（7/9）
7月11日	吉田狐稚様 稲生物怪録グッズ
7月11日	デジタルスタンプラリーについて
7月28日	館長もののけトーク（常設展）
7月22日	“もののけ怪道”3館周遊パスポート
7月19日	臨時開館のお知らせ（8/14）
7月28日	開館5周年記念企画展「稲生平太郎缶バッジセット」
7月30日	開館5周年記念企画展「稲生物怪録」図録販売
8月5日	吉田狐稚氏の人面草子グッズについて
8月12日	三次もののけ夏まつり2024の開催
8月23日	新商品 稲生グッズ
8月19日	もののけの日（8/25）のお知らせ
8月19日	企画展「稲生物怪録」入館者1万人を達成
8月20日	けものフレンズ3 コラボイベント開催決定
8月31日	けものフレンズ3 色紙・ポスター掲示
8月30日	開館のお知らせ（8/31）
9月3日	けものフレンズ3 コラボグッズ完売状況
9月16日	けものフレンズ3 色紙展示期間延長
9月15日	もののけの日（9/29）のお知らせ
9月17日	けものフレンズ3 コラボステッカー配布について
10月10日/14日	探索AR

10月17日	告知 三次もののけ秋まつり 2024
10月19日	探索 AR
10月21日/24日	告知 三次もののけ秋まつり 2024
10月26日/27日	三次もののけ秋まつり 2024
10月31日	デジタルスタンプラリー 終了
11月1日	イベント・カボチャ宣伝
11月10日	オンラインショップ開始
11月12日/17日	もののけの日 予告
11月24日	もののけの日 当時
11月28日	交流館売店
12月1日	三次もののけ冬まつり 2025
12月3日	交流館売店
12月8日	もののけの日 ワークショップ
12月14日	交流館売店
12月15日	もののけの日 ワークショップ
12月19日	もののけの日 交流館マルシェ
12月22日	もののけの日 ワークショップ 当日
1月2日	もののけミュージアムに初もうで 2025
1月3日	【予告】 アクリルキーホルダー
1月9日	【宣伝】 アクリルキーホルダー/【お知らせ】 マルシェ情報
1月10日	交流館所ショップ
1月12日	けもフレ（色紙・ポスター・ステッカー）
1月16日	【告知】 三次もののけ冬まつり 2025
1月17日/19日 /23日/24日	けもフレ（色紙・ポスター・ステッカー）
1月25日/30日	【告知】 三次もののけ冬まつり 2025
2月1日/2日/3日	三次もののけ冬まつり 2025 /河童鬼 仮装
2月10日	【宣伝】 けものフレンズ 10周年
2月15日	23日のマルシェ
2月16日	【宣伝】 けものフレンズ 10周年
2月17日	もののけの日（予告）
2月21日	【宣伝】 けものフレンズ 10周年/【宣伝】 けものフレンズ diary/ 交流館マルシェ
2月23日	もののけの日（当日）
2月27日	交流館売店

《別表3》各種メディア番組・記事等一覧（一部）

開館5周年記念特別展「体験！石黒亜矢子原画展」	
4月上旬～9月下旬	中国新聞 営業広告（半4段）適時掲載
4月上旬～	JAF ナビ 企画展案内記事
4月13日	中国新聞「ミュージアムで会いましょう」広告記事
5月17日	中国新聞県北版 石黒亜矢子氏の来館記事
5月17日	中国新聞県北版 入館1万人達成の記事
6月	「ウイंक」6月号 企画展案内記事
6月	「博物館研究」6月号
6月1日発行	「り～ぶら」vol.101 企画展案内記事
6月25日	FMはつかいち「ECOしま専科」生出演 企画展広報
7月3日	中国新聞「ちゅーピーだより」広告と招待券プレゼント
7/11～10/15	X（旧 Twitter）で情報（展示内容、グッズ、関連イベントの紹介等）を発信
8/9, 8/10, 8/12, 8/20, 8/21	中国新聞県北版「原画展の紹介」5回連載
開館5周年記念企画展「稲生平太郎生誕290周年 稲生物怪録—時空を超える物語—」	
6月29日	㈱ケーブルビジョン「稲生物怪録ゆかりの地」紹介
7月15日	㈱ケーブルビジョン「子どもたちに贈る三次の夏休み」紹介
7月上旬～10/15	PR TIMES 掲載依頼
7月	「月刊くれえばん」7月号 企画展紹介
7月下旬	「もののけだより」29号 企画展紹介
7月下旬	㈱ケーブルビジョン「特急あずさ出発進行！！」
7月30日	DARAZ FM 「ひるまえ SwitCHEER」 生出演
7/31～8/6	㈱ケーブルビジョン「市役所ほっとニュース」 企画展紹介
8月8日	中国新聞県北版 関連イベント「もののけシンポジウム」予告
8月中旬	「広報みよし」8月号 企画展紹介
8月11日	中国新聞県北版 関連イベント「もののけシンポジウム」開催
8月20日	中国新聞県北版 入館者1万人達成の記事
9月7日	中国新聞「発するタウン三次」 企画展紹介と割引券
9月下旬～10/15	イベントバンクプレス掲載依頼
9月	「月刊ムー」9月号

秋と冬の企画展「ユカイ・ツukai・妖怪ランド 妖怪と笑いの深〜い関係」	
10～3月	博物館研究 10～3月号
11～2月	広報みよし 11,12,2月号
10月・1月	もののけだより vol.30,31
10月16～22日	市役所ほっとニュース
10月25日	リビングひろしま
10月24日	中国新聞
10月17日	あっちこっち三次
10月1日	日本歴史 10月号
11月23日	ウイंक 12月号
11月1日	読売新聞 ギャラリー一面
11月25日	くれえばん 12月号
11月19日	トータルメディア開発研究所 HP
11月15日	Walker+ (ウォーカープラス)
12月20日	JAF ホームページ
1月31日	リビングたかまつ
2月18日	NHK 広島
春の企画展「幻獣 GENJU -信じられてきたものたち-	
3月7日	(株)ケーブルビジョン「春の企画展」紹介
3月上旬	「もののけだより」32号 企画展紹介
3月上旬	「月刊ウイंक4月号」 企画展紹介
3月上旬	「広報みよし」3月号 企画展紹介
3月12日、13日	RCC「春の企画展」紹介
3月16日	中国新聞県北版 企画展紹介の記事
3月17日	読売新聞 企画展紹介の記事
3月下旬	「ウェンディ広島」4月号 企画展紹介
3月	「り〜ぶら」春号、「あ・るっく春号」 企画展案内記事
当館に関する広報・宣伝	
10月8日	まっぶるドライブ関西中国四国ベスト25 当館案内記事
10月22日	ウイंक12月号 アートコーナー

11月19日	冊子「碧い風」連載「オンリーワンのご当地ミュージアム」 2ページ
11月22日	「るるぶ広島 26」当館案内記事
11月22日	福山サービスエリア 当館案内の電光掲示板
12月5日	り～ぶら 12・1・2月号
12月5日	まっふる広島・宮島・呉・しまなみ海道 26年版 当館案内記事
12月9日	【賃借人募集中】三次地区・観光まちづくり交流館の飲食店（レストラン）スペースについて
12月19日	SNS 投稿 り～ぶら「今週のオススメイベント 12月編 part 4」
1月11日	BRUTUS1023号「ミュージアム特集」
2月13日	ウェンディ広島3月号「木漏れ日エッセイ」
2月16日	広島観光連盟公式 HP（バリアフリー情報）当館案内記事

《別表4》運営業務（各種事業等）の実施内容一覧（一部）	
実施日	実施内容
4月中旬～	電子クーポン「アソビュー」導入
4/22～4/29	開館5周年記念ウィーク
4/27～4/29	三次もののけ春まつり
4/28, 5/26, 6/30, 7/28, 8/25, 9/29	「もののけの日」
6/1・6/2	広島ゲートパーク「アキバくる！&もののけくる」出展ブース 当館と企画展の広報、グッズ販売
7/11～10/15	デジタルスタンプラリー
7/22～10/15	開館5周年記念「稲生物怪録」展もののけ ワークシート参加プレゼント実施
8/10～8/12	三次もののけ夏まつり・もののけナイトミュージアム・もののけ盆踊り
8/29～9/3	「けものフレンズ3」コラボ商品店頭販売
8/29～12/3	「けものフレンズ3」コラボ展示（キャラクターモデルの「ヌエ」と「雷龍」を展示）